

平成28年度 採択課題一覧

受付番号	研究種目	研究分野	所属機関	所属部局	職名	研究代表者氏名	センター教員	研究課題
Y-1	若手	A	国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構	福島研究開発部門 廃炉国際共同研究センター	一般職員(研究職)	佐藤 志彦	教授 末木 啓介	福島第一原発近傍で採取した土壌に含まれる放射性粒子の実態解明
Y-2	若手	B	広島大学	総合科学研究科	博士課程後期2年	高田 モモ	教授 恩田 裕一	銅置換体プルシアンブルー不織布を用いた森林土壌中の溶存態放射性セシウムの移動メカニズムの解明
Y-3	若手	B	福島大学	環境放射能研究所	講師	脇山 義史	教授 恩田 裕一	除染地を含むさまざまな土地利用における土砂および放射性セシウム流出プロセス
Y-4	若手	B	国立環境研究所	福島支部 環境影響評価研究室	研究員	辻 英樹	教授 恩田 裕一	銅置換体プルシアンブルー担持不織布による林内雨中の溶存態放射性セシウムの現場濃縮装置の開発
Y-5	若手	B	福島県環境創造センター	研究部	主任研究員	谷口 圭輔	教授 恩田 裕一	福島県内の河川における放射性セシウムの形態別移行状況の把握
F-1	重点	A	Fukushima University (福島大学)	Institute of Environmental Radioactivity (環境放射能研究所)	Associate Professor	Ismail Md. Mofizur Rahman	准教授 坂口 綾	Development of a new technique for selective separation of long-lived radionuclides
F-2	重点	A	国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構	原子力科学研究部門 先端基礎研究センター	任期付研究員	田中 万也	助教 山崎 信哉	安定セシウムから見た放射性セシウムの環境挙動の理解
F-3	重点	A	茨城大学	理学部	教授	北 和之	准教授 古川 純	大気粒子から植物への放射性セシウム移行可能性の実証実験
F-4	重点	A	東京大学	総合研究博物館	教授	松崎 浩之	准教授 坂口 綾	加速器質量分析による <sup>236</sup> U測定法の開発及び福島原発周辺土壌中のウラン濃度測定
F-5	重点	A	東京理科大学	理学部第一部 応用化学科	講師	阿部 善也	教授 末木 啓介	放射光マイクロビームX線分析による福島第一原発事故由来の放射性粒子の性状・起源解明
F-6	重点	A	九州大学大学院	理学研究院 化学部門	准教授	宇都宮 聡	助教 山崎 信哉	最先端電子顕微鏡法を駆使した微細鉱物に含まる放射性核種の性状とその挙動に関する研究
F-7	重点	A	東京大学	大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻	教授	高橋 嘉夫	准教授 坂口 綾 助教 山崎 信哉	河川-河口-海洋系での放射性セシウムの挙動
F-8	重点	B	大阪大学	大学院理学研究科 化学専攻	助教	二宮 和彦	助教 高橋 純子	福島県川俣町で採取した土壌中の放射性ストロンチウム移動度の決定

F-9	重点	B	名古屋大学	大学院生命農学研究科	研究員	金指 努	准教授 加藤 弘亮	イメージングプレートを用いた樹皮表面の高濃度放射性物質の消失速度と実態の解明
F-10	重点	B	Fukushima University (福島大学)	Institute of Environmental Radioactivity (環境放射能研究所)	Dr. Prof.	Mark Zheleznyak	教授 恩田裕一	Model based assessment of the impacts of the decontamination activities on river watershed on 137Cs concentrations in river
F-11	重点	B	関東学院大学	経済学部	講師	田林 雄	教授 恩田裕一	中程度汚染地域における森林内の137Csの移行過程の解明
F-12	重点	C	江戸川大学	情報教育研究所	客員教授	青山 智夫	教授 浅沼 順	陸域の放射性物質の環境動態の長期予測
F-13	重点	C	東京都市大学	原子力研究所	准教授	岡田 往子	教授 羽田野 祐子	関東地方とEU圏の環境放射能データによる福島原発事故環境影響及び地球環境変化の評価
F-14	重点	C	茨城大学	広域水圏環境科学教育研究センター	助教	山口 直文	講師 関口 智寛 特任助教 篠崎 鉄哉	陸上に遡上した津波による時系列堆積過程の解明
F-15	重点	C	浜松医科大学	フォトンクス医学研究部	特任助教	町田 学	教授 羽田野 祐子	輸送現象から理解する異常拡散
F-16	重点	C	株式会社ソニック		気象機器担当取締役	伊藤 芳樹	教授 浅沼 順	ドップラーソーダとAWS用超音波風速計による乱流計測手法の開発
F-17	重点	C	茨城大学	理学部	准教授	若月 泰孝	教授 浅沼 順	福島第一原発事故に伴う放射性物質の沈着過程と降水に関する研究
I-1	国際	A	ETH Zürich	Laboratory of Ion Beam Physics	Postdoctoral research	Núria Casacuberta Arola	准教授 坂口 綾	Assessment of long lived radionuclides (129I, 236U and Pu isotopes) in the coast off Japan 5 years after the Fukushima Dai-ichi Nuclear
I-2	国際	B	University of Sheffield	Geography Department	Emeritus Professor	Anthony Parsons	教授 恩田裕一	Developing RFID technology for monitoring contaminated soil
I-3	国際	B	Commissariat à l'Énergie Atomique (CEA)	Laboratoire des Sciences du Climat et de l'Environnement (LSCE)	Dr., HDR Researcher	Olivier EVRARD	教授 恩田裕一	Tracing the sources of contaminated sediment stored in dam reservoirs of Fukushima coastal catchments
I-4	国際	B	IRSN - Institute for Radiological Protection and Nuclear Safety	PRP-ENV/SERIS/L2BT	PhD	Frédéric COPPIN	教授 恩田裕一	Interdisciplinary Project on Environmental Transfer of Radionuclides: number FY2016
I-5	国際	C	Nanjing Institute of Geography and Limnology, Chinese Academy of	Key Laboratory of Watershed Geographic Sciences	Professor	Zhu Qing	教授 浅沼 順	Determining the pathway and quantity of soil radioactive materials losses at plot and catchment scales
I-6	国際	C	IRSN (Institut de Radioprotection et de Sûreté Nucléaire)	Environmental Radioactivity study and monitoring Department	PhD	Olivier Masson	教授 羽田野 祐子	Observation of atmospheric radioactive cesium and its wet deposition and modelling of resuspension and deposition processes